

1 当該学年・学期等における探究課題 《大江町のにんにくづくり》

2 単元名 『大江のにんにくたんけんたい』 (全25時間=実施時期:5月~11月)

3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け(主な素材・活動等)を明確に

大江町の人々がにんにく作りをしていることを知り、実際に見学や体験をしたり、話を聞いたりする中で、地域の人々がしている工夫や努力、地域を大切に思う気持ちなどにふれることができるようにする。それらの活動の中で興味をもった課題に関して、解決に必要な情報を収集する力や、相手や目的に応じて伝え方を工夫しながら表現する力を育てるとともに、進んで大江町の人々と関わりながら大江町のよいところを見つけようとする態度を育てる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと(こと)」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		大江町のにんにくについて、写真やアンケートをもとに、知っていることを共有し、課題をもつ。	地域の人に聞いたり、種植え体験をしたりする中で、知りたいことを明確にし、それらについて家の人に聞いたり本やインターネットで調べたり、地域の人に尋ねたりして情報を集める。	探究課題のグループごとで、調べたことを2年生に伝えるために、内容を整理・分析しながら、情報をまとめる。	友だちやおうちの人に、まとめたことを発表し、にんにくのよさを学び合うとともに、アドバイスや振り返りを通して発表の仕方の工夫のよさやよりよくなる方法を学び合い、2年生への発表につなげる。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	大江のにんにくについて日ごろの経験の中で知っていることを共有し、調べる意欲をもつ。	地域の人のお話に自分事として耳を傾け、大江のにんにくの価値をより詳しく知りたいという意欲をもつ。	良さが伝わる発表方法を考える。	大江のにんにくのすばらしさを伝えるのは自分たちという気持ちで発表に臨む。
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>	にんにくについて、友達や家の人と話し、調べていきたい内容を考える。	選んだテーマについて、本やインターネットで調べたり、おうちの人に聞いたり、アンケートを取ったりして、より詳しく調べる。	どのような形で発表したらよさが伝わるかグループで話し合い、試しながらよりよい形を模索する。	
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>			互いの練習の様子を見せ合い、意見交換をする。	調べたよさを知ってもらいたいという気持ちで発表する。振り返りをもとにより良い発表にしていこうとする。
仕掛け・工夫	もの	大江のにんにく	大江のにんにく畑 にんにくの種 にんにくパウダー	にんにくについて書かれた本 インターネット 発表の仕方(ポスター、スライド)	
	ひと		まちづくり協議会、猪木さん 公民館、地域の方		2年生への発表 おかやま学び大賞
	しごと(こと)	にんにく作り~にんにくの販売 (写真)	にんにくの種植え体験		
アウトプットの工夫		来年度大江のにんにくについて学習するであろう2年生に大江のにんにくの魅力を知ってもらったり興味をもってもらったりすることを目標に発表の準備をする。			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会「畑ではたらく人びと」
国語「引用するとき」

6 他学年、他校(園)種、外部団体との連携・接続・交流

2年生への発表、おかやま学び大賞(井原放送)

大江小学校・3年 単元名『大江のんにんにくたんけんたい』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【山内猛嘉】

◆単元のねらい「大江町の人々がにんにく作りをしていることを知り、実際に見学や体験をしたり、話を聞いたりする中で、地域の人々がしている工夫や努力、地域を大切に思う気持ちなどにふれることができるようにする。それらの活動の中で興味をもった課題に関して、解決に必要な情報を収集する力や、相手や目的に応じて伝え方を工夫しながら表現する力を育てるとともに、進んで大江町の人々と関わりながら大江町のよいところを見つけようとする態度を育てる。」

課題設定



大江のんにんにくにふれられるイベント



にんにくの収穫体験

大江でにんにく作りをしていることや、にんにくの収穫体験、ガーリックフェスティバルなど、にんにくに関わる行事などに関心をもつ。

大江のんにんにくのよさについて調べ、分かったことを伝えるという課題をつかむ。

情報収集



大江まちづくり協議会 猪木さんの話を聞く



にんにく種植え

どんなことを調べたいか、どのような方法で調べられそうか、話し合う。

調べる方法
 ・猪木さん、地域の方に聞く
 ・おうちの人に聞く
 ・本で調べる
 ・インターネットで調べる
 ・アンケートをとる。

整理・分析

グループごとの学習課題
 ・にんにくの育て方
 ・にんにくの歴史
 ・にんにくの栄養・料理
 ・にんにくの種類

発表の形
 ・クイズ
 ・Googleスライド
 ・ポスター発表など

課題別にグループで協力し、整理分析を行う

発表の方法を考える



グループごとの活動の様子



発表に向けた練習



まとめ・表現



発表の様子



2年生から意見や感想をもらう

活動をふり返り、学んだことや、できるようになったこと、大江のよさや大江に対する思いなどをたしかめる。

◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○地域の方たちの思いを身近に感じ、大江のんにんにくのよさを知りそれらを伝えたいという使命感を持って活動に取り組むことができ、大江のんにんにくやそれらにかかわる人々に対し愛着をもつことができた。

△にんにくという題材が収穫までに年度をまたぐため、収穫の機会は今年度中の活動内にできないこと。

☆にんにくの収穫に参加できたことがよかったので継続したい。ガーリックフェスティバルなどにもふれられるとよい。